

取組事例 札幌近郊という地理的利便性を生かした各種施策の実施と連動による 交流・関係人口の増からの移住・定住人口の拡大促進 (南幌町)

南幌町では、札幌近郊に位置する地理的利便性と基幹産業である農業を生かしたまちづくりに取り組み、食育推進をはじめ、子育て世代を対象に各種サポート事業を展開し交流人口の拡大を図るとともに、スマート農業の導入環境を整備することで基幹産業である農業の担い手確保・育成を促進し、持続可能な都市近郊型農村の確立を目指している。

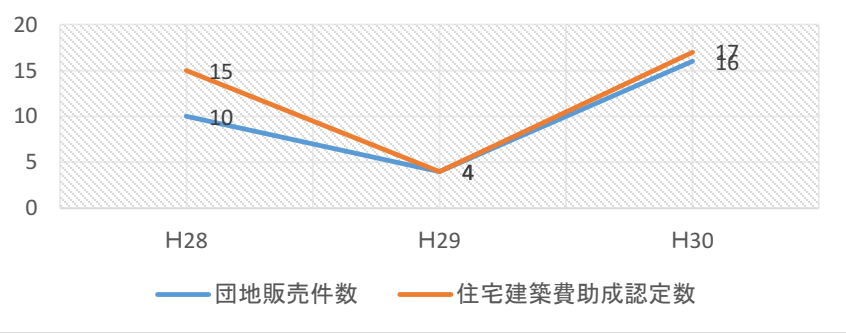
関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

KPI	実績 (H29)	目標値 (R元)	達成率 (%)
みどり野団地販売件数	4件	10件	40.0%
農業研修生及び新規就農者延べ人数	14人	12人	116.7%

さっぽろ連携中枢都市圏との事業連携

南幌町では、連携中枢都市の要件を備える札幌市を中心に、小樽市・岩見沢市・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新篠津村・長沼町との連携中枢都市形成に係る連携協約を締結し、各種事業の連携を図る。

みどり野団地販売状況と住宅建築費助成認定数



各種施策の連携効果により南幌町の知名度が向上し、みどり野団地販売件数と住宅建築費助成の利用が伸びてきている

取組事例 子育て世代の住宅団地販売促進と農業の担い手確保推進

子育て世代への支援策の充実

- 主な取組
 - ・子育て世代への住宅建築費助成(最大200万円)
 - ・子育て支援米の支給(中学生まで1人10kg)
 - ・小学生の医療費無料
 - ・学校給食の主食費用全額補助(米・麺・パン)
 - ・中学生国際留学プログラムの実施
 - ・高校生通学費助成(月額最大1万円)

- 主な成果
 - 住宅団地販売実績は4件、各種支援策と知名度向上PRにより移住は増加傾向にある。



持続可能な都市近郊型農村の促進

- 主な取組
 - ・GPS基地局設置事業(RTK基地局の設置)
 - ・新規就農促進事業(親元就農者への給付金支給)
 - ・農業基盤整備事業(区画整理、暗渠排水整備等)

- 主な成果
 - RTK基地局設置(1基)によるGPS農機利用者1件(利用申込み14件、随時利用開始)と農業基盤整備事業の継続による圃場の大区画化、透排水性の向上により生産性が各段に上昇している。親元就農者への給付金支給により、新卒、Uターン等の親元就農(5件)が増加している。

